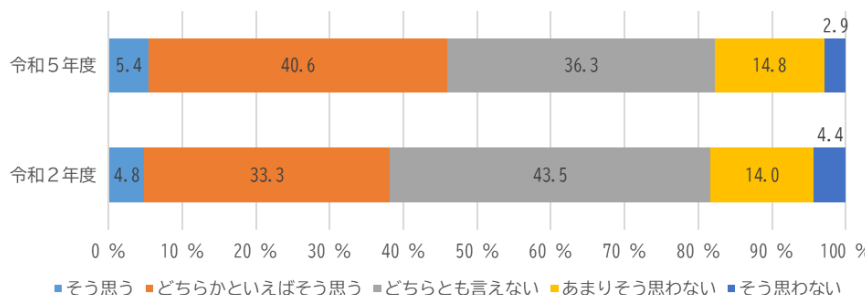
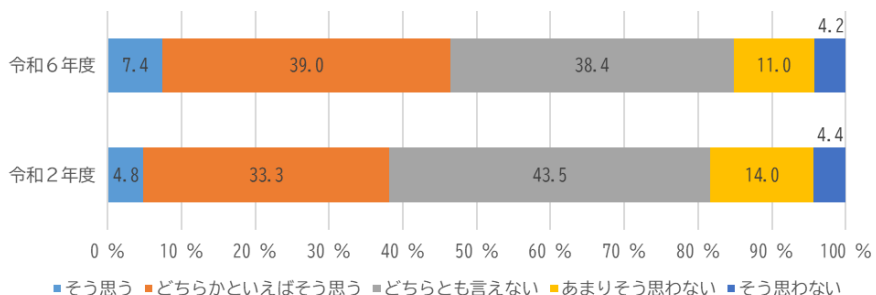


第4次札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり等基本計画（案）新旧対照表

※「注釈の追加による注釈番号の変更」及び「第4章の取組の追加による取組番号の変更」については省略

頁	現 行	変 更 後
3	(1) 安全で安心なまちづくり 犯罪を防止していくための手法には、様々な考え方がありますが、安全・安心条例においては、「安全で安心なまちづくり」を「犯罪を誘発する機会を減らすための取組」と定義しています。 「犯罪を誘発する機会」とは、照明がなく暗い、周囲に人がおらず誰も見ていない、遮蔽物があり見通しが悪い、犯罪行為の対象となる人がその犯罪による被害に遭わないための知識がないなど、犯罪をしようとする人が犯罪を行いやすいと感じる状況や環境を指します。刑法犯認知件数※²の大部分を占める窃盗犯などは、こうした機会に乗じて遂行される場合が多いと考えられます。 「犯罪を誘発する機会」を減らすためには、玄関の施錠や防犯グッズの活用などの自らの安全を確保するための防犯対策、子どもの見守りや防犯パトロールなどの地域の安全を守るための活動、道路・公園の見通しや明るさの確保などの防犯に配慮した環境の整備を行うことが有効であると考えられており、これらの取組は、市民の日常の活動やまちづくりとして行うことができるものとなっています。 このように市民の日常の活動やまちづくりの中で「犯罪を誘発する機会」を減らしていけば、多くの犯罪は効果的に防止することができます。	(1) 安全で安心なまちづくり 犯罪を防止していくための手法には、様々な考え方がありますが、安全・安心条例においては、「安全で安心なまちづくり」を「犯罪を誘発する機会を減らすための取組」と定義しています。 「犯罪を誘発する機会」とは、照明がなく暗い、周囲に人がおらず誰も見ていない、遮蔽物があり見通しが悪い、犯罪行為の対象となる人がその犯罪による被害に遭わないための知識がないなど、犯罪をしようとする人が犯罪を行いやすいと感じる状況や環境を指します。刑法犯認知件数※²の大部分を占める窃盗犯などは、こうした機会に乗じて遂行される場合が多いと考えられます。 <u>また、「犯罪を誘発する機会」は、インターネット上にも潜んでおり、SNS※³の利用を起因として事件や犯罪に巻き込まれることもあります。</u> 「犯罪を誘発する機会」を減らすためには、玄関の施錠や防犯グッズの活用などの自らの安全を確保するための防犯対策、子どもの見守りや防犯パトロールなどの地域の安全を守るための活動、道路・公園の見通しや明るさの確保などの防犯に配慮した環境の整備を行うことが有効であると考えられており、これらの取組は、市民の日常の活動やまちづくりとして行うことができるものとなっています。 <u>加えて、インターネット上の「犯罪を誘発する機会」を減らすためには、インターネットやSNSなどのツールを悪用する者との接触をしないよう、安全に利用するための情報を広く市民に提供することが有効であると考えられます。</u> このように、市民の日常活動の支援、環境の安全性を高めるまちづくりの推進及びインターネット・SNSの安全利用に関する情報提供の実施等により「犯罪を誘発する機会」を減らしていけば、多くの犯罪は効果的に防止することができ

頁	現 行	変 更 後																		
	そうしたことから、市民、事業者、札幌市が相互に連携・協力して「犯罪を誘発する機会を減らすための取組」を推進することにより、安全に安心して暮らせるまちの実現を目指すこととしています。	ます。 そうしたことから、市民、事業者、札幌市が相互に連携・協力して「犯罪を誘発する機会を減らすための取組」を推進することにより、安全に安心して暮らせるまちの実現を目指すこととしています。																		
3	※2 認知件数 警察において発生を認知した事件の数	※2 認知件数 警察において発生を認知した事件の数																		
		※3 SNS ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、登録した利用者だけが参加できるインターネットのWebサイトのこと																		
7	(2) 包括罪種※3別認知件数の推移 令和5年（2023年）における札幌市の包括罪種別認知件数は、窃盗犯が全刑法犯の67.7%を占めています。また前年と比較して、知能犯以外の刑法犯が増加しています。 窃盗犯の主な手口は自転車盗であり、約9割を占めています。また、粗暴犯では暴行が、風俗犯では強制わいせつが増加傾向にあります。	(2) 包括罪種※4別認知件数の推移 令和5年（2023年）における札幌市の包括罪種別認知件数は、窃盗犯が全刑法犯の67.7%を占めています。また前年と比較して、知能犯以外の刑法犯が増加しています。 窃盗犯の主な手口は自転車盗であり、約4割を占めています。また、粗暴犯では暴行が、風俗犯では強制わいせつが増加傾向にあります。																		
13	(1) インターネットアンケートの概要 ・調査方法：調査会社の登録モニターにメールを配信し、Webシステムで回答を回収 ・調査対象：15歳以上の札幌市民 ・調査期間：令和2年（2020年）11月18日～12月9日 令和5年（2023年）7月11日～7月21日 ・回 答 数：480件（回答数到達まで調査継続） 【内訳】性別（男性：240人、女性：240人） 年齢（30代以下：120人、40代：120人、50代：120人、60代以上：120人）	(1) インターネットアンケートの概要 ・調査方法：調査会社の登録モニターにメールを配信し、Webシステムで回答を回収 ・調査対象：15歳以上の札幌市民 ・調査期間：令和2年（2020年）11月18日～12月9日 令和6年（2024年）6月13日～6月19日 ・回 答 数： <table><tr><th>年度</th><th>30代以下</th><th>40代</th><th>50代</th><th>60代以上</th><th>合計</th></tr><tr><td>令和2年度</td><td>120人</td><td>120人</td><td>120人</td><td>120人</td><td>480人</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>150人</td><td>100人</td><td>100人</td><td>150人</td><td>500人</td></tr></table> ※回答の男女比は各年代1：1である	年度	30代以下	40代	50代	60代以上	合計	令和2年度	120人	120人	120人	120人	480人	令和6年度	150人	100人	100人	150人	500人
年度	30代以下	40代	50代	60代以上	合計															
令和2年度	120人	120人	120人	120人	480人															
令和6年度	150人	100人	100人	150人	500人															

頁	現 行	変 更 後																																				
13	(2) インターネットアンケートの回答結果 ア 札幌市が「犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまち」だと思いますか。 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」人の割合は<u>46.0%</u>と、令和2年度（2020年）と比較して<u>7.9%</u>増加しています。 <table><tr><th>年度</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえばそう思う</th><th>どちらとも言えない</th><th>あまりそう思わない</th><th>そう思わない</th></tr><tr><td>令和2年度</td><td>4.8</td><td>33.3</td><td>43.5</td><td>14.0</td><td>4.4</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>5.4</td><td>40.6</td><td>36.3</td><td>14.8</td><td>2.9</td></tr></table>	年度	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	令和2年度	4.8	33.3	43.5	14.0	4.4	令和5年度	5.4	40.6	36.3	14.8	2.9	(2) インターネットアンケートの回答結果 ア 札幌市が「犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまち」だと思いますか。 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」人の割合は<u>46.4%</u>と、令和2年度（2020年<u>度</u>）と比較して<u>8.3ポイント</u>増加しています。 <table><tr><th>年度</th><th>そう思う</th><th>どちらかといえばそう思う</th><th>どちらとも言えない</th><th>あまりそう思わない</th><th>そう思わない</th></tr><tr><td>令和2年度</td><td>4.8</td><td>33.3</td><td>43.5</td><td>14.0</td><td>4.4</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>7.4</td><td>39.0</td><td>38.4</td><td>11.0</td><td>4.2</td></tr></table>	年度	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	令和2年度	4.8	33.3	43.5	14.0	4.4	令和6年度	7.4	39.0	38.4	11.0	4.2
年度	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない																																	
令和2年度	4.8	33.3	43.5	14.0	4.4																																	
令和5年度	5.4	40.6	36.3	14.8	2.9																																	
年度	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない																																	
令和2年度	4.8	33.3	43.5	14.0	4.4																																	
令和6年度	7.4	39.0	38.4	11.0	4.2																																	

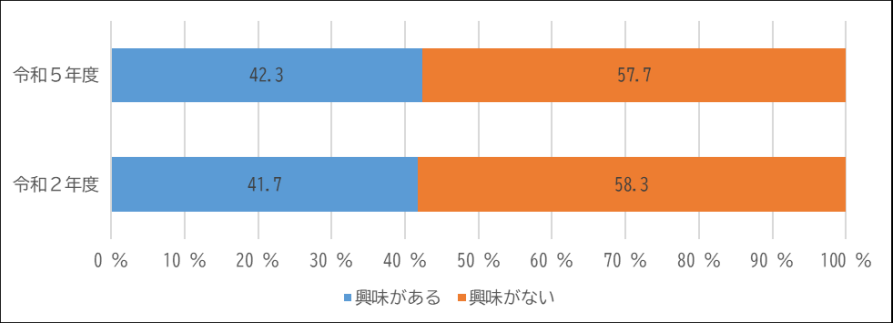
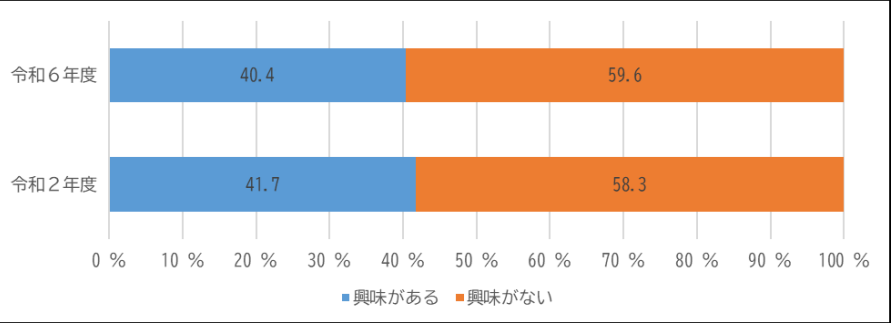
頁	現 行	変 更 後																																																						
14	イ （アで「そう思わない」、「あまりそう思わない」と回答した人に対して） 「犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまち」ではないと思った理由は何ですか。（複数回答可） <u>「札幌市内の犯罪が増えていると感じているから」と回答した人の割合は77.6%と、令和2年度（2020年）から18.3%増加しています。</u> <table border="1"> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>令和5年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>札幌市内の犯罪が増えていると感じているから</td> <td>77.6</td> <td>59.3</td> </tr> <tr> <td>ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻繁に見るから</td> <td>61.2</td> <td>62.8</td> </tr> <tr> <td>暗い住宅街など、安心できる環境ではないから</td> <td>27.1</td> <td>20.9</td> </tr> <tr> <td>地域のつながりが希薄で周りに無関心となっており、安心できないから</td> <td>18.8</td> <td>27.9</td> </tr> <tr> <td>特に明確な理由は無いが、犯罪に遭う不安を感じているから</td> <td>12.9</td> <td>9.3</td> </tr> <tr> <td>自分や自分の身近で犯罪被害があったから</td> <td>11.8</td> <td>25.6</td> </tr> <tr> <td>町内会の回覧板や警察からの警報メールなど、地域で発生した犯罪を頻繁に見るから</td> <td>10.6</td> <td>15.1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4.7</td> <td>4.7</td> </tr> </tbody> </table>	理由	令和5年度	令和2年度	札幌市内の犯罪が増えていると感じているから	77.6	59.3	ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻繁に見るから	61.2	62.8	暗い住宅街など、安心できる環境ではないから	27.1	20.9	地域のつながりが希薄で周りに無関心となっており、安心できないから	18.8	27.9	特に明確な理由は無いが、犯罪に遭う不安を感じているから	12.9	9.3	自分や自分の身近で犯罪被害があったから	11.8	25.6	町内会の回覧板や警察からの警報メールなど、地域で発生した犯罪を頻繁に見るから	10.6	15.1	その他	4.7	4.7	イ （アで「そう思わない」、「あまりそう思わない」と回答した人に対して） 「犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまち」ではないと思った理由は何ですか。（複数回答可） <u>令和2年度（2020年度）から回答の傾向に大きな差はなく、「ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻繁に見るから」、「札幌市内の犯罪が増えていると感じているから」と回答した人の割合が50%を超えています。</u> <table border="1"> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>令和6年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻繁に見るから</td> <td>62.8</td> <td>57.9</td> </tr> <tr> <td>札幌市内の犯罪が増えていると感じているから</td> <td>56.6</td> <td>59.3</td> </tr> <tr> <td>暗い住宅街など、安心できる環境ではないから</td> <td>28.9</td> <td>20.9</td> </tr> <tr> <td>地域のつながりが希薄で周りに無関心となっており、安心できないから</td> <td>25.0</td> <td>27.9</td> </tr> <tr> <td>特に明確な理由は無いが、犯罪に遭う不安を感じているから</td> <td>19.7</td> <td>9.3</td> </tr> <tr> <td>自分や自分の身近で犯罪被害があったから</td> <td>18.4</td> <td>25.6</td> </tr> <tr> <td>町内会の回覧板や警察からの警報メールなど、地域で発生した犯罪を頻繁に見るから</td> <td>17.1</td> <td>15.1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3.9</td> <td>4.7</td> </tr> </tbody> </table>	理由	令和6年度	令和2年度	ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻繁に見るから	62.8	57.9	札幌市内の犯罪が増えていると感じているから	56.6	59.3	暗い住宅街など、安心できる環境ではないから	28.9	20.9	地域のつながりが希薄で周りに無関心となっており、安心できないから	25.0	27.9	特に明確な理由は無いが、犯罪に遭う不安を感じているから	19.7	9.3	自分や自分の身近で犯罪被害があったから	18.4	25.6	町内会の回覧板や警察からの警報メールなど、地域で発生した犯罪を頻繁に見るから	17.1	15.1	その他	3.9	4.7
理由	令和5年度	令和2年度																																																						
札幌市内の犯罪が増えていると感じているから	77.6	59.3																																																						
ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻繁に見るから	61.2	62.8																																																						
暗い住宅街など、安心できる環境ではないから	27.1	20.9																																																						
地域のつながりが希薄で周りに無関心となっており、安心できないから	18.8	27.9																																																						
特に明確な理由は無いが、犯罪に遭う不安を感じているから	12.9	9.3																																																						
自分や自分の身近で犯罪被害があったから	11.8	25.6																																																						
町内会の回覧板や警察からの警報メールなど、地域で発生した犯罪を頻繁に見るから	10.6	15.1																																																						
その他	4.7	4.7																																																						
理由	令和6年度	令和2年度																																																						
ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻繁に見るから	62.8	57.9																																																						
札幌市内の犯罪が増えていると感じているから	56.6	59.3																																																						
暗い住宅街など、安心できる環境ではないから	28.9	20.9																																																						
地域のつながりが希薄で周りに無関心となっており、安心できないから	25.0	27.9																																																						
特に明確な理由は無いが、犯罪に遭う不安を感じているから	19.7	9.3																																																						
自分や自分の身近で犯罪被害があったから	18.4	25.6																																																						
町内会の回覧板や警察からの警報メールなど、地域で発生した犯罪を頻繁に見るから	17.1	15.1																																																						
その他	3.9	4.7																																																						

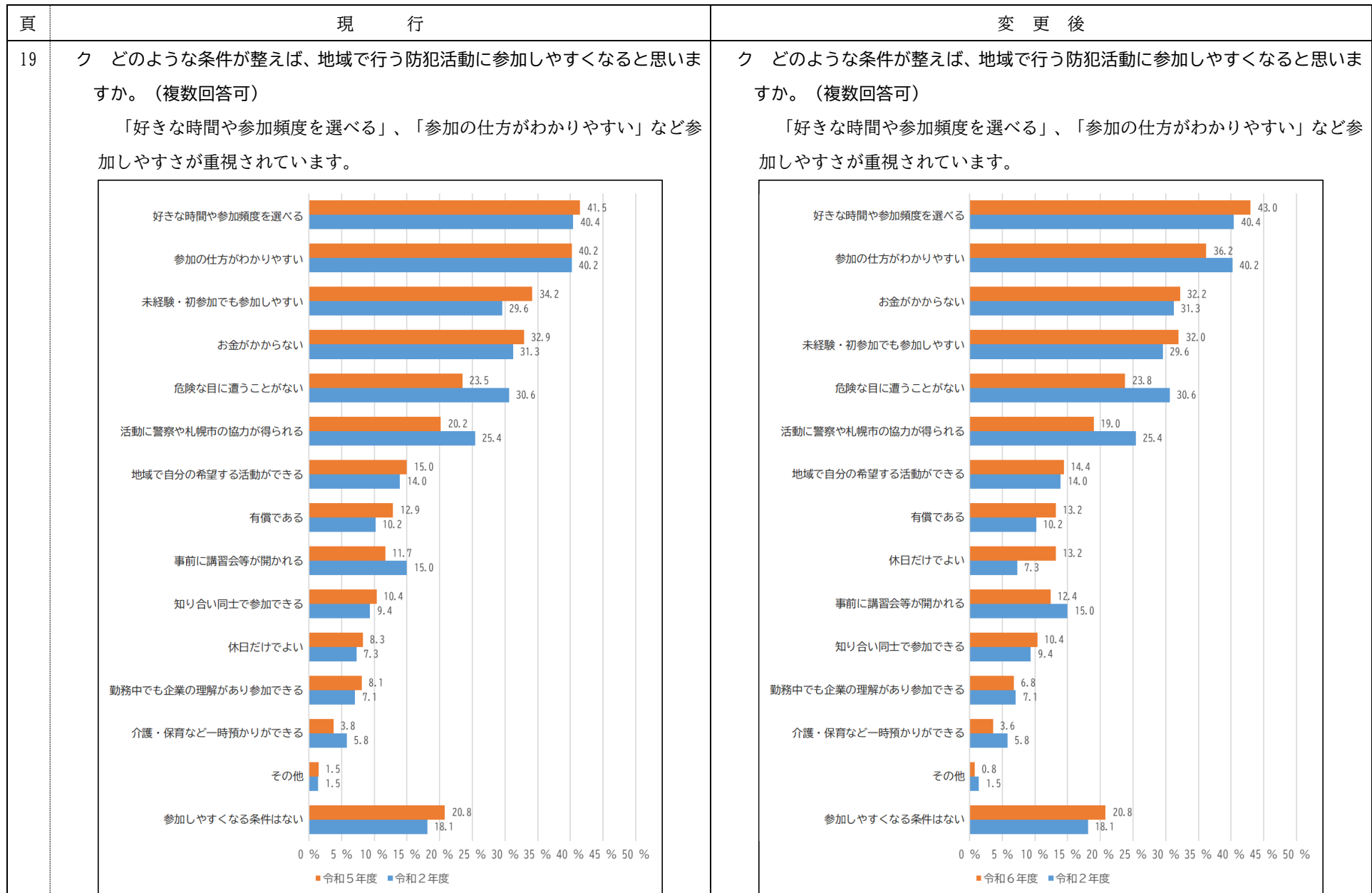
頁	現 行	変 更 後																														
14	ウ 自ら犯罪に遭わないよう、出かけるときは短時間でも施錠したり、明るい道を歩くなど、常に防犯意識をもって暮らしていますか。 「常に意識をしている、どちらかといえば意識をしている」人の割合は<u>85.2%</u>と、令和2年度（2020年）と比較してほぼ横ばい推移しています。 <table><tr><th>年度</th><th>常に意識をしている</th><th>どちらかといえば意識をしている</th><th>どちらかといえば意識をしていない</th><th>意識をしていない</th></tr><tr><td>令和5年度</td><td>35.6</td><td>49.6</td><td>10.0</td><td>4.8</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>48.8</td><td>41.9</td><td>7.3</td><td>2.1</td></tr></table>	年度	常に意識をしている	どちらかといえば意識をしている	どちらかといえば意識をしていない	意識をしていない	令和5年度	35.6	49.6	10.0	4.8	令和2年度	48.8	41.9	7.3	2.1	ウ 自ら犯罪に遭わないよう、出かけるときは短時間でも施錠したり、明るい道を歩くなど、常に防犯意識をもって暮らしていますか。 「常に意識をしている」、「どちらかといえば意識をしている」と回答した人の割合は<u>84.6%</u>と、令和2年度（2020年<u>度</u>）と比較してほぼ横ばい<u>で</u>推移しています。 <table><tr><th>年度</th><th>常に意識をしている</th><th>どちらかといえば意識をしている</th><th>どちらかといえば意識をしていない</th><th>意識をしていない</th></tr><tr><td>令和6年度</td><td>34.6</td><td>50.0</td><td>10.0</td><td>5.4</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>48.8</td><td>41.9</td><td>7.3</td><td>2.1</td></tr></table>	年度	常に意識をしている	どちらかといえば意識をしている	どちらかといえば意識をしていない	意識をしていない	令和6年度	34.6	50.0	10.0	5.4	令和2年度	48.8	41.9	7.3	2.1
年度	常に意識をしている	どちらかといえば意識をしている	どちらかといえば意識をしていない	意識をしていない																												
令和5年度	35.6	49.6	10.0	4.8																												
令和2年度	48.8	41.9	7.3	2.1																												
年度	常に意識をしている	どちらかといえば意識をしている	どちらかといえば意識をしていない	意識をしていない																												
令和6年度	34.6	50.0	10.0	5.4																												
令和2年度	48.8	41.9	7.3	2.1																												

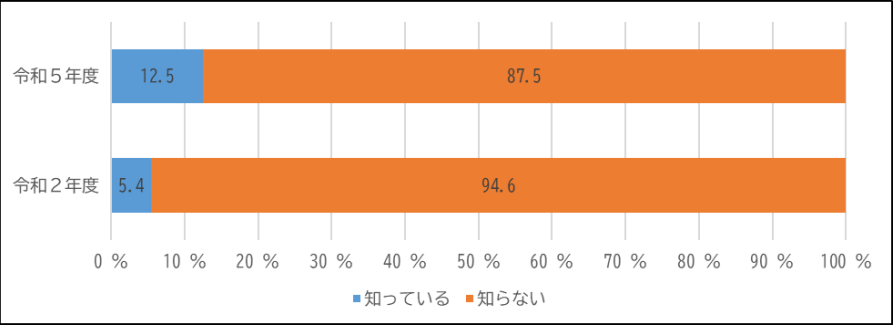
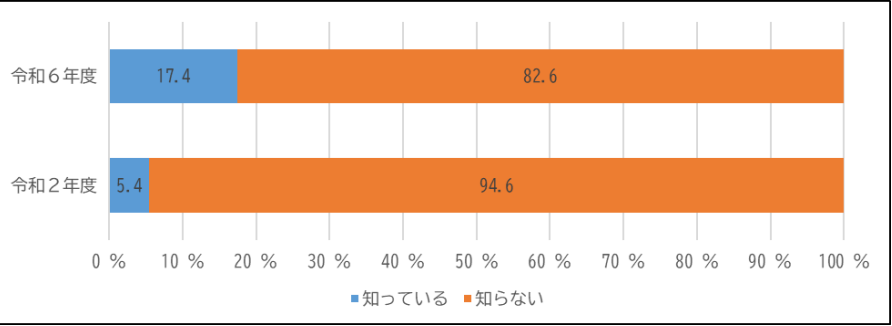
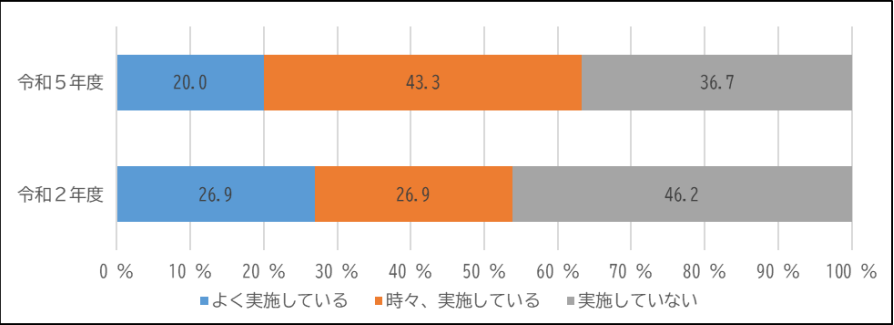
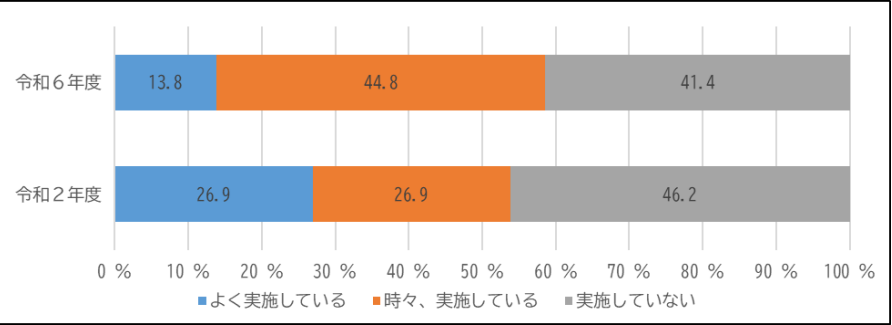
頁	現 行	変 更 後																																																																																																
15	エ どのような防犯対策をしていますか。（複数回答可） 令和2年度（2020年）から回答の傾向に大きな差はなく、「外出や就寝の際などには窓を必ず閉める」、「個人情報が含まれるごみを出さない」と回答した人が半数を超えています。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>防犯対策</th> <th>令和5年度 (%)</th> <th>令和2年度 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外出や就寝の際などには窓を必ず閉める</td> <td>51.7</td> <td>58.8</td> </tr> <tr> <td>個人情報が含まれるごみを出さない</td> <td>50.8</td> <td>52.1</td> </tr> <tr> <td>人気のない道や暗い日等を避けて歩く</td> <td>49.0</td> <td>48.1</td> </tr> <tr> <td>自動車内に手荷物を置かない</td> <td>38.8</td> <td>41.3</td> </tr> <tr> <td>表札には姓のみを表示し、家族構成がわからないようにしている</td> <td>31.7</td> <td>30.2</td> </tr> <tr> <td>ナンバーディスプレイや留守番電話機能が付いた電話機を利用</td> <td>26.5</td> <td>26.5</td> </tr> <tr> <td>自転車やオートバイの防犯登録を行っている</td> <td>26.0</td> <td>26.7</td> </tr> <tr> <td>郵便受けに鍵を付ける</td> <td>24.2</td> <td>22.1</td> </tr> <tr> <td>自宅にセンサーライトや補助錠を設置している</td> <td>21.9</td> <td>22.3</td> </tr> <tr> <td>自転車やオートバイなどに二つ以上の鍵を付けている</td> <td>20.2</td> <td>22.9</td> </tr> <tr> <td>カードの暗証番号やパソコン等のパスワードを定期的に変更している</td> <td>12.3</td> <td>12.1</td> </tr> <tr> <td>自動車に防犯機器等を設置している</td> <td>9.2</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>防犯ブザーを携行している</td> <td>2.3</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特に何もしていない</td> <td>6.9</td> <td>4.8</td> </tr> </tbody> </table>	防犯対策	令和5年度 (%)	令和2年度 (%)	外出や就寝の際などには窓を必ず閉める	51.7	58.8	個人情報が含まれるごみを出さない	50.8	52.1	人気のない道や暗い日等を避けて歩く	49.0	48.1	自動車内に手荷物を置かない	38.8	41.3	表札には姓のみを表示し、家族構成がわからないようにしている	31.7	30.2	ナンバーディスプレイや留守番電話機能が付いた電話機を利用	26.5	26.5	自転車やオートバイの防犯登録を行っている	26.0	26.7	郵便受けに鍵を付ける	24.2	22.1	自宅にセンサーライトや補助錠を設置している	21.9	22.3	自転車やオートバイなどに二つ以上の鍵を付けている	20.2	22.9	カードの暗証番号やパソコン等のパスワードを定期的に変更している	12.3	12.1	自動車に防犯機器等を設置している	9.2	11.0	防犯ブザーを携行している	2.3	3.3	その他	1.3	1.5	特に何もしていない	6.9	4.8	エ どのような防犯対策をしていますか。（複数回答可） 令和2年度（2020年度）から回答の傾向に大きな差はなく、「外出や就寝の際などには窓を必ず閉める」、「個人情報が含まれるごみを出さない」と回答した人の割合が約50%となっています。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>防犯対策</th> <th>令和6年度 (%)</th> <th>令和2年度 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外出や就寝の際などには窓を必ず閉める</td> <td>51.4</td> <td>58.8</td> </tr> <tr> <td>個人情報が含まれるごみを出さない</td> <td>49.4</td> <td>52.1</td> </tr> <tr> <td>人気のない道や暗い日等を避けて歩く</td> <td>46.4</td> <td>48.1</td> </tr> <tr> <td>自動車内に手荷物を置かない</td> <td>40.8</td> <td>41.3</td> </tr> <tr> <td>表札には姓のみを表示し、家族構成がわからないようにしている</td> <td>32.6</td> <td>30.2</td> </tr> <tr> <td>ナンバーディスプレイや留守番電話機能が付いた電話機を利用</td> <td>26.4</td> <td>26.5</td> </tr> <tr> <td>自転車やオートバイの防犯登録を行っている</td> <td>25.6</td> <td>26.7</td> </tr> <tr> <td>自宅にセンサーライトや補助錠を設置している</td> <td>24.2</td> <td>22.3</td> </tr> <tr> <td>郵便受けに鍵を付ける</td> <td>22.6</td> <td>22.1</td> </tr> <tr> <td>自転車やオートバイなどに二つ以上の鍵を付けている</td> <td>19.2</td> <td>22.9</td> </tr> <tr> <td>カードの暗証番号やパソコン等のパスワードを定期的に変更している</td> <td>11.6</td> <td>12.1</td> </tr> <tr> <td>自動車に防犯機器等を設置している</td> <td>11.4</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>防犯ブザーを携行している</td> <td>3.6</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0.6</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特に何もしていない</td> <td>9.2</td> <td>4.8</td> </tr> </tbody> </table>	防犯対策	令和6年度 (%)	令和2年度 (%)	外出や就寝の際などには窓を必ず閉める	51.4	58.8	個人情報が含まれるごみを出さない	49.4	52.1	人気のない道や暗い日等を避けて歩く	46.4	48.1	自動車内に手荷物を置かない	40.8	41.3	表札には姓のみを表示し、家族構成がわからないようにしている	32.6	30.2	ナンバーディスプレイや留守番電話機能が付いた電話機を利用	26.4	26.5	自転車やオートバイの防犯登録を行っている	25.6	26.7	自宅にセンサーライトや補助錠を設置している	24.2	22.3	郵便受けに鍵を付ける	22.6	22.1	自転車やオートバイなどに二つ以上の鍵を付けている	19.2	22.9	カードの暗証番号やパソコン等のパスワードを定期的に変更している	11.6	12.1	自動車に防犯機器等を設置している	11.4	11.0	防犯ブザーを携行している	3.6	3.3	その他	0.6	1.5	特に何もしていない	9.2	4.8
防犯対策	令和5年度 (%)	令和2年度 (%)																																																																																																
外出や就寝の際などには窓を必ず閉める	51.7	58.8																																																																																																
個人情報が含まれるごみを出さない	50.8	52.1																																																																																																
人気のない道や暗い日等を避けて歩く	49.0	48.1																																																																																																
自動車内に手荷物を置かない	38.8	41.3																																																																																																
表札には姓のみを表示し、家族構成がわからないようにしている	31.7	30.2																																																																																																
ナンバーディスプレイや留守番電話機能が付いた電話機を利用	26.5	26.5																																																																																																
自転車やオートバイの防犯登録を行っている	26.0	26.7																																																																																																
郵便受けに鍵を付ける	24.2	22.1																																																																																																
自宅にセンサーライトや補助錠を設置している	21.9	22.3																																																																																																
自転車やオートバイなどに二つ以上の鍵を付けている	20.2	22.9																																																																																																
カードの暗証番号やパソコン等のパスワードを定期的に変更している	12.3	12.1																																																																																																
自動車に防犯機器等を設置している	9.2	11.0																																																																																																
防犯ブザーを携行している	2.3	3.3																																																																																																
その他	1.3	1.5																																																																																																
特に何もしていない	6.9	4.8																																																																																																
防犯対策	令和6年度 (%)	令和2年度 (%)																																																																																																
外出や就寝の際などには窓を必ず閉める	51.4	58.8																																																																																																
個人情報が含まれるごみを出さない	49.4	52.1																																																																																																
人気のない道や暗い日等を避けて歩く	46.4	48.1																																																																																																
自動車内に手荷物を置かない	40.8	41.3																																																																																																
表札には姓のみを表示し、家族構成がわからないようにしている	32.6	30.2																																																																																																
ナンバーディスプレイや留守番電話機能が付いた電話機を利用	26.4	26.5																																																																																																
自転車やオートバイの防犯登録を行っている	25.6	26.7																																																																																																
自宅にセンサーライトや補助錠を設置している	24.2	22.3																																																																																																
郵便受けに鍵を付ける	22.6	22.1																																																																																																
自転車やオートバイなどに二つ以上の鍵を付けている	19.2	22.9																																																																																																
カードの暗証番号やパソコン等のパスワードを定期的に変更している	11.6	12.1																																																																																																
自動車に防犯機器等を設置している	11.4	11.0																																																																																																
防犯ブザーを携行している	3.6	3.3																																																																																																
その他	0.6	1.5																																																																																																
特に何もしていない	9.2	4.8																																																																																																

頁	現 行	変 更 後																		
16	オ 地域で行う防犯活動を行っていますか。 「行っている」人の割合は10.8%と、令和2年度（2020年）と比較して5.6%増加しています。 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>行っている (%)</th><th>行っていない (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度</td><td>10.8</td><td>89.2</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>5.2</td><td>94.8</td></tr></tbody></table>	年度	行っている (%)	行っていない (%)	令和5年度	10.8	89.2	令和2年度	5.2	94.8	オ 地域で行う防犯活動を行っていますか。 「行っている」人の割合は16.2%と、令和2年度（2020年度）と比較して11.0ポイント増加しています。 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>行っている (%)</th><th>行っていない (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年度</td><td>16.2</td><td>83.8</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>5.2</td><td>94.8</td></tr></tbody></table>	年度	行っている (%)	行っていない (%)	令和6年度	16.2	83.8	令和2年度	5.2	94.8
年度	行っている (%)	行っていない (%)																		
令和5年度	10.8	89.2																		
令和2年度	5.2	94.8																		
年度	行っている (%)	行っていない (%)																		
令和6年度	16.2	83.8																		
令和2年度	5.2	94.8																		

頁	現 行	変 更 後																																																																											
17	カ 地域で行うどのような防犯活動に参加していますか。（複数回答可） 令和5年度（2023年度）は、多くの人が「日常生活の中で防犯の意識を持って行動している」と回答しています。 <table><thead><tr><th>防犯活動</th><th>令和5年度</th><th>令和2年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>徒歩や自転車による防犯パトロール</td><td>26.9</td><td>52.0</td></tr><tr><td>ウォーキング・ランニングに合わせたパトロール</td><td>19.2</td><td>16.0</td></tr><tr><td>通学路などでの子どもの見守りや声かけ活動</td><td>19.2</td><td>20.0</td></tr><tr><td>防犯に関する情報を地域住民に周知・啓発する活動</td><td>11.5</td><td>4.0</td></tr><tr><td>青色回転灯を装備した車両によるパトロール</td><td>9.6</td><td>8.0</td></tr><tr><td>子ども110番の家や店による防犯活動</td><td>9.6</td><td>28.0</td></tr><tr><td>犬の散歩に合わせたパトロール（わんわんパトロールなど）</td><td>7.7</td><td>16.0</td></tr><tr><td>見守り活動ステッカーなどを貼った車両によるパトロール</td><td>7.7</td><td>24.0</td></tr><tr><td>暗がりや死角の多い地域の危険な場所を点検する活動</td><td>3.8</td><td>4.0</td></tr><tr><td>違法広告物の撤去や落書きの消去など、環境を整備する活動</td><td>3.8</td><td>4.0</td></tr><tr><td>上記のような具体的な活動はしていないが、日常生活の中で防犯の意識を持って行動している</td><td>50.0</td><td>(令和2年度：選択肢なし)</td></tr></tbody></table>	防犯活動	令和5年度	令和2年度	徒歩や自転車による防犯パトロール	26.9	52.0	ウォーキング・ランニングに合わせたパトロール	19.2	16.0	通学路などでの子どもの見守りや声かけ活動	19.2	20.0	防犯に関する情報を地域住民に周知・啓発する活動	11.5	4.0	青色回転灯を装備した車両によるパトロール	9.6	8.0	子ども110番の家や店による防犯活動	9.6	28.0	犬の散歩に合わせたパトロール（わんわんパトロールなど）	7.7	16.0	見守り活動ステッカーなどを貼った車両によるパトロール	7.7	24.0	暗がりや死角の多い地域の危険な場所を点検する活動	3.8	4.0	違法広告物の撤去や落書きの消去など、環境を整備する活動	3.8	4.0	上記のような具体的な活動はしていないが、日常生活の中で防犯の意識を持って行動している	50.0	(令和2年度：選択肢なし)	カ 地域で行うどのような防犯活動に参加していますか。（複数回答可） 令和6年度（2024年度）は、多くの人が「日常生活の中で防犯の意識を持って行動している」と回答しています。 <table><thead><tr><th>防犯活動</th><th>令和6年度</th><th>令和2年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>徒歩や自転車による防犯パトロール</td><td>27.2</td><td>52.0</td></tr><tr><td>ウォーキング・ランニングに合わせたパトロール</td><td>18.5</td><td>16.0</td></tr><tr><td>通学路などでの子どもの見守りや声かけ活動</td><td>13.6</td><td>20.0</td></tr><tr><td>犬の散歩に合わせたパトロール（わんわんパトロールなど）</td><td>8.6</td><td>16.0</td></tr><tr><td>防犯に関する情報を地域住民に周知・啓発する活動</td><td>8.6</td><td>4.0</td></tr><tr><td>暗がりや死角の多い地域の危険な場所を点検する活動</td><td>7.4</td><td>4.0</td></tr><tr><td>子ども110番の家や店による防犯活動</td><td>6.2</td><td>28.0</td></tr><tr><td>見守り活動ステッカーなどを貼った車両によるパトロール</td><td>6.2</td><td>24.0</td></tr><tr><td>青色回転灯を装備した車両によるパトロール</td><td>3.7</td><td>8.0</td></tr><tr><td>違法広告物の撤去や落書きの消去など、環境を整備する活動</td><td>2.5</td><td>4.0</td></tr><tr><td>その他</td><td>1.2</td><td>0.0</td></tr><tr><td>上記のような具体的な活動はしていないが、日常生活の中で防犯の意識を持って行動している</td><td>48.1</td><td>(令和2年度：選択肢なし)</td></tr></tbody></table>	防犯活動	令和6年度	令和2年度	徒歩や自転車による防犯パトロール	27.2	52.0	ウォーキング・ランニングに合わせたパトロール	18.5	16.0	通学路などでの子どもの見守りや声かけ活動	13.6	20.0	犬の散歩に合わせたパトロール（わんわんパトロールなど）	8.6	16.0	防犯に関する情報を地域住民に周知・啓発する活動	8.6	4.0	暗がりや死角の多い地域の危険な場所を点検する活動	7.4	4.0	子ども110番の家や店による防犯活動	6.2	28.0	見守り活動ステッカーなどを貼った車両によるパトロール	6.2	24.0	青色回転灯を装備した車両によるパトロール	3.7	8.0	違法広告物の撤去や落書きの消去など、環境を整備する活動	2.5	4.0	その他	1.2	0.0	上記のような具体的な活動はしていないが、日常生活の中で防犯の意識を持って行動している	48.1	(令和2年度：選択肢なし)
防犯活動	令和5年度	令和2年度																																																																											
徒歩や自転車による防犯パトロール	26.9	52.0																																																																											
ウォーキング・ランニングに合わせたパトロール	19.2	16.0																																																																											
通学路などでの子どもの見守りや声かけ活動	19.2	20.0																																																																											
防犯に関する情報を地域住民に周知・啓発する活動	11.5	4.0																																																																											
青色回転灯を装備した車両によるパトロール	9.6	8.0																																																																											
子ども110番の家や店による防犯活動	9.6	28.0																																																																											
犬の散歩に合わせたパトロール（わんわんパトロールなど）	7.7	16.0																																																																											
見守り活動ステッカーなどを貼った車両によるパトロール	7.7	24.0																																																																											
暗がりや死角の多い地域の危険な場所を点検する活動	3.8	4.0																																																																											
違法広告物の撤去や落書きの消去など、環境を整備する活動	3.8	4.0																																																																											
上記のような具体的な活動はしていないが、日常生活の中で防犯の意識を持って行動している	50.0	(令和2年度：選択肢なし)																																																																											
防犯活動	令和6年度	令和2年度																																																																											
徒歩や自転車による防犯パトロール	27.2	52.0																																																																											
ウォーキング・ランニングに合わせたパトロール	18.5	16.0																																																																											
通学路などでの子どもの見守りや声かけ活動	13.6	20.0																																																																											
犬の散歩に合わせたパトロール（わんわんパトロールなど）	8.6	16.0																																																																											
防犯に関する情報を地域住民に周知・啓発する活動	8.6	4.0																																																																											
暗がりや死角の多い地域の危険な場所を点検する活動	7.4	4.0																																																																											
子ども110番の家や店による防犯活動	6.2	28.0																																																																											
見守り活動ステッカーなどを貼った車両によるパトロール	6.2	24.0																																																																											
青色回転灯を装備した車両によるパトロール	3.7	8.0																																																																											
違法広告物の撤去や落書きの消去など、環境を整備する活動	2.5	4.0																																																																											
その他	1.2	0.0																																																																											
上記のような具体的な活動はしていないが、日常生活の中で防犯の意識を持って行動している	48.1	(令和2年度：選択肢なし)																																																																											

頁	現 行	変 更 後																		
18	キ 地域で行う防犯活動に興味がありますか。 地域で行う防犯活動に興味がある人の割合は、<u>令和5年度（2023年度）</u>では<u>57.7%</u>と、令和2年度（2020年）と比較してほぼ横ばいで推移しています。  <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>興味がある (%)</th><th>興味がない (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度</td><td>42.3</td><td>57.7</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>41.7</td><td>58.3</td></tr></tbody></table>	年度	興味がある (%)	興味がない (%)	令和5年度	42.3	57.7	令和2年度	41.7	58.3	キ 地域で行う防犯活動に興味がありますか。 地域で行う防犯活動に興味がある人の割合は、<u>令和6年度（2024年度）</u>では<u>40.4%</u>と、令和2年度（2020年度）と比較してほぼ横ばいで推移しています。  <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>興味がある (%)</th><th>興味がない (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和6年度</td><td>40.4</td><td>59.6</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>41.7</td><td>58.3</td></tr></tbody></table>	年度	興味がある (%)	興味がない (%)	令和6年度	40.4	59.6	令和2年度	41.7	58.3
年度	興味がある (%)	興味がない (%)																		
令和5年度	42.3	57.7																		
令和2年度	41.7	58.3																		
年度	興味がある (%)	興味がない (%)																		
令和6年度	40.4	59.6																		
令和2年度	41.7	58.3																		



頁	現 行	変 更 後
20	ケ 個人で気軽に実施できる「ながら防犯（ながら見守り）」※⁶について知っていますか。 「ながら防犯」について知っている人の割合は、<u>令和5年度（2023年度）</u>では<u>12.5%</u>と、令和2年度（2020年度）と比較して<u>7.1%</u>増加しています。 	ケ 個人で気軽に実施できる「ながら防犯（ながら見守り）」※⁷について知っていますか。 「ながら防犯」について知っている人の割合は、<u>令和6年度（2024年度）</u>では<u>17.4%</u>と、令和2年度（2020年度）と比較して<u>12.0ポイント</u>増加しています。 
21	コ 「ながら防犯」を実施していますか。 「ながら防犯」について知っている人のうち、「よく実施している」、「時々実施している」人の割合は、<u>令和5年度（2023年度）</u>では<u>63.3%</u>と、令和2年度（2020年）と比較して<u>9.5%</u>増加しています。 	コ 「ながら防犯」を実施していますか。 「ながら防犯」について知っている人のうち、「よく実施している」、「時々実施している」人の割合は、<u>令和6年度（2024年度）</u>では<u>58.6%</u>と、令和2年度（2020年<u>度</u>）と比較して<u>4.8ポイント</u>増加しています。 

頁	現 行	変 更 後
22	(1) 成果指標の達成状況 第3次計画では、基本目標である「犯罪のない安全に安心して暮らせるまちの実現」に向けた成果指標として、3つの数値目標を設定しています。 成果指標1の「刑法犯認知件数」は、令和3年（2021年）まで減少傾向で推移していましたが、街頭犯罪の増加等が影響し令和4年（2022年）から増加に転じました。刑法犯認知件数は、市民の体感治安に直結するものであるため、引き続き4つの基本方針に基づいた取組を推進する必要があると考えられます。 また、成果指標2の「自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合」は、この5年間で約4ポイント低下と、ほぼ横ばいで推移しています。この間、新型コロナウイルス感染症の流行により、市民の外出する機会や人と接触する機会が減ったことで、防犯意識の醸成に影響したものと考えられます。 成果指標3の「地域で防犯活動を行っている市民の割合」は、この5年間で約3ポイント増加となっています。また、令和4年から令和5年では約5ポイント増加となっており、令和4年（2022年）6月から開始した「ながら見守り活動」登録制度の普及が防犯活動を行っている市民の割合の増加要因であると考えられます。	(1) 成果指標の達成状況 第3次計画では、基本目標である「犯罪のない安全に安心して暮らせるまちの実現」に向けた成果指標として、3つの数値目標を設定しています。 成果指標1の「刑法犯認知件数」は、令和3年（2021年）まで減少傾向で推移していましたが、街頭犯罪の増加等が影響し令和4年（2022年）から増加に転じました。刑法犯認知件数は、市民の体感治安に直結するものであるため、引き続き4つの基本方針に基づいた取組を推進する必要があると考えられます。 また、成果指標2の「自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合」は、この5年間で約4ポイント低下と、ほぼ横ばいで推移しています。この間、新型コロナウイルス感染症の流行により、市民の外出する機会や人と接触する機会が減ったことで、防犯意識の醸成に影響したものと考えられます。 成果指標3の「地域で防犯活動を行っている市民の割合」は、この5年間で約9ポイント増加となっています。特に、令和4年度（2022年度）からの2年間で約10ポイント増加となっており、令和4年（2022年）6月から開始した「ながら見守り活動」登録制度の普及が防犯活動を行っている市民の割合の増加要因であると考えられます。

頁	現 行	変 更 後																																																																																				
22	(表8) 第3次計画における成果指標の達成状況 <table><tr><th colspan="7">(成果指標2) 自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合</th></tr><tr><th>基準値</th><th>令和2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>6年度</th><th>目標値</th></tr><tr><td>89% (令和元年度)</td><td>90.7%</td><td>—</td><td>91.1%</td><td>85.2%</td><td>〇〇% ※R6 夏頃判明</td><td>95% (令和6年度)</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">(成果指標3) 地域で防犯活動を行っている市民の割合</th></tr><tr><th>基準値</th><th>令和2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>6年度</th><th>目標値</th></tr><tr><td>7.5% (令和元年度)</td><td>5.2%</td><td>—</td><td>5.6%</td><td>10.8%</td><td>〇〇% ※R6 夏頃判明</td><td>25% (令和6年度)</td></tr></table>	(成果指標2) 自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合							基準値	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値	89% (令和元年度)	90.7%	—	91.1%	85.2%	〇〇% ※R6 夏頃判明	95% (令和6年度)	(成果指標3) 地域で防犯活動を行っている市民の割合							基準値	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値	7.5% (令和元年度)	5.2%	—	5.6%	10.8%	〇〇% ※R6 夏頃判明	25% (令和6年度)	(表8) 第3次計画における成果指標の達成状況 <table><tr><th colspan="7">(成果指標2) 自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合</th></tr><tr><th>基準値</th><th>令和2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>6年度</th><th>目標値</th></tr><tr><td>89% (令和元年度)</td><td>90.7%</td><td>—</td><td>91.1%</td><td>85.2%</td><td>84.6%</td><td>95% (令和6年度)</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">(成果指標3) 地域で防犯活動を行っている市民の割合</th></tr><tr><th>基準値</th><th>令和2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>6年度</th><th>目標値</th></tr><tr><td>7.5% (令和元年度)</td><td>5.2%</td><td>—</td><td>5.6%</td><td>10.8%</td><td>16.2%</td><td>25% (令和6年度)</td></tr></table>	(成果指標2) 自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合							基準値	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値	89% (令和元年度)	90.7%	—	91.1%	85.2%	84.6%	95% (令和6年度)	(成果指標3) 地域で防犯活動を行っている市民の割合							基準値	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値	7.5% (令和元年度)	5.2%	—	5.6%	10.8%	16.2%	25% (令和6年度)
(成果指標2) 自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合																																																																																						
基準値	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値																																																																																
89% (令和元年度)	90.7%	—	91.1%	85.2%	〇〇% ※R6 夏頃判明	95% (令和6年度)																																																																																
(成果指標3) 地域で防犯活動を行っている市民の割合																																																																																						
基準値	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値																																																																																
7.5% (令和元年度)	5.2%	—	5.6%	10.8%	〇〇% ※R6 夏頃判明	25% (令和6年度)																																																																																
(成果指標2) 自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合																																																																																						
基準値	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値																																																																																
89% (令和元年度)	90.7%	—	91.1%	85.2%	84.6%	95% (令和6年度)																																																																																
(成果指標3) 地域で防犯活動を行っている市民の割合																																																																																						
基準値	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値																																																																																
7.5% (令和元年度)	5.2%	—	5.6%	10.8%	16.2%	25% (令和6年度)																																																																																
30	4 第3次計画の総括と方向性 第3次計画で位置付けられた基本目標を達成するための基本施策のうち、出前講座等を通じた広報啓発、「ながら見守り」活動による地域防犯活動の促進、防犯カメラ設置補助による地域環境の安全性を高める取組については、概ね着実に実施できたものと考えています。 また、令和2年(2020年)8月からは、犯罪被害者等支援制度を創設し、犯罪被害者等支援に関する施策を推進してきました。加えて、すすきの地区を中心とした市内中心部で問題となっている客引き行為等を防止することにより、市民や観光客等が公共の場所を安全に安心して通行し、又は利用することができる環境の確保を図り、もって魅力と活力のある安全で安心なまちづくりに寄与することを目的とした「札幌市客引き行為等の防止に関する条例」を令和4年(2022年)4月から施行するなど、社会的な問題に対しても対策を行ってきました。 一方、成果指標1「刑法犯認知件数」については、平成13年(2001年)をピークに減少を続けていましたが、令和4年(2022年)から増加に転じています。これは、新型コロナウイルス感染症の流行により停滞していた社会経済活動の回復が人流	4 第3次計画の総括と方向性 第3次計画で位置付けられた基本目標を達成するための基本施策のうち、出前講座等を通じた広報啓発、「ながら見守り」活動による地域防犯活動の促進、防犯カメラ設置補助による地域環境の安全性を高める取組については、概ね着実に実施できたものと考えています。 また、令和2年(2020年)8月からは、犯罪被害者等支援制度を創設し、犯罪被害者等支援に関する施策を推進してきました。加えて、すすきの地区を中心とした市内中心部で問題となっている客引き行為等を防止することにより、市民や観光客等が公共の場所を安全に安心して通行し、又は利用することができる環境の確保を図り、もって魅力と活力のある安全で安心なまちづくりに寄与することを目的とした「札幌市客引き行為等の防止に関する条例」を令和4年(2022年)4月から施行するなど、社会的な問題に対しても対策を行ってきました。 一方、成果指標1「刑法犯認知件数」については、平成13年(2001年)をピークに減少を続けていましたが、令和4年(2022年)から増加に転じています。これは、新型コロナウイルス感染症の流行により停滞していた社会経済活動の回復が人流																																																																																				

頁	現 行	変 更 後
	の増加につながり、街頭犯罪の増加に影響を与えたものとみられています。特に窃盗犯のうち自転車盗については、新型コロナウイルス感染症の流行前と比較して増加しており、刑法犯認知件数を減少させていくための課題として認識しています。 また、成果指標2「自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合」については、第3次計画策定時からほぼ横ばいの推移にとどまっており、成果指標3「地域で防犯活動を行っている市民の割合」については、一定の増加は見られたものの目標値には達していません。 しかしながら、札幌市が「犯罪の被害に合わずに安全に安心して暮らせるまち」だと思う人は着実に増加しており、第3次計画の成果が表れているものと分析します。 以上のことから、本計画においては、第3次計画において実施してきた市民の防犯意識を高め、刑法犯認知件数を減少させていく取組を引き継ぐとともに、課題で	の増加につながり、街頭犯罪の増加に影響を与えたものとみられています。特に窃盗犯のうち自転車盗については、新型コロナウイルス感染症の流行前と比較して増加しており、刑法犯認知件数を減少させていくための課題として認識しています。 <u>また、刑法犯認知件数のうち子どもの犯罪被害件数が多数を占めている状況が依然として続いており、子どもの安全を確保するための取組をさらに推進していく必要があります。</u> 成果指標2「自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合」については、第3次計画策定時からほぼ横ばいの推移にとどまっています。<u>防犯意識の向上は、犯罪被害に遭うリスクのみならず、自らが加害者になるリスクの低減にもつながることから、今後も引き続き取り組むべき課題と認識しています。特に特殊詐欺については、高齢者を中心に被害が拡大しており、組織的な犯罪グループの末端として犯罪の実行犯を募集する闇バイトのような新たな犯罪行為を生む温床にもなっていることから、より効果的な広報啓発を展開していく必要があります。さらに、インターネットやSNSの普及に伴い、これらを悪用した犯罪が後を絶たないことから、さらなる被害拡大の防止が課題であると認識しています。</u> 成果指標3「地域で防犯活動を行っている市民の割合」については、一定の増加は見られたものの目標値には達していません。<u>市民アンケートからは、防犯活動の時間・頻度の自由度や参加手法の明快さなどが重視されていることが明らかになっており、「ながら見守り」活動登録制度をはじめとする、防犯活動の市民参加のさらなる促進が課題であると認識しています。</u> しかしながら、札幌市が「犯罪の被害に<u>遭</u>わずに安全に安心して暮らせるまち」だと思う人は着実に増加しており、第3次計画の成果が表れているものと分析します。 以上のことから、本計画においては、第3次計画において実施してきた市民の防犯意識を高め、刑法犯認知件数を減少させていく取組を引き継ぐとともに、課題で

頁	現 行	変 更 後
34	ある自転車盗対策や組織的な犯罪グループの末端として特殊詐欺や強盗などの犯罪の実行犯を募集する闇バイト等の新たな課題に対する対策を講じることが必要です。 3 重点テーマ 心身ともに成長・発達の過程にある子どもについては、大人に比べ、自分自身で犯罪による被害を回避することは容易ではありません。子どもが犯罪被害に遭うことは、その後の成長・発達に重大な影響を及ぼす恐れがあることから、第3次計画に引き続き「子どもの安全」を重点テーマに設定することとします。 また、市内の高齢化がさらに進行していく中で、高齢者を狙った犯罪は今後増加していくことが懸念されています。特に、特殊詐欺については、近年、インターネットやSNSを介した詐欺が急増するなど、その手口は複雑・多様化しています。警察庁の発表によると、令和5年（2023年）の全国における特殊詐欺被害について、被害に遭った約8割が高齢者でした（法人被害を除く）。このような犯罪に対して、高齢者は抵抗力や防御力が乏しい場合があり、特に配慮が必要なことから、「高齢者の安全」についても重点テーマに設定することとします。 重点テーマとして設定する「子どもの安全」及び「高齢者の安全」の進捗状況を適切に把握するため、関連する取組に達成目標を設定します。	ある自転車盗対策、<u>子どもの安全確保に向けた取組、特殊詐欺やインターネット・SNSを通じた犯罪被害防止対策などの充実を図り、</u>闇バイト等の新たな課題に対しても対策を講じることが必要です。 3 重点テーマ 心身ともに成長・発達の過程にある子どもについては、大人に比べ、自分自身で犯罪による被害を回避することは容易ではありません。子どもが犯罪被害に遭うことは、その後の成長・発達に重大な影響を及ぼす恐れがあり、<u>刑法犯認知件数のうち子どもの犯罪被害件数が多数を占めている状況が依然として続いていること</u>から、第3次計画に引き続き「子どもの安全」を重点テーマに設定することとします。 また、市内の高齢化がさらに進行していく中で、高齢者を狙った犯罪は今後増加していくことが懸念されています。特に、特殊詐欺については、近年、インターネットやSNSを介した詐欺が急増するなど、その手口は複雑・多様化しています。警察庁の発表によると、令和5年（2023年）の全国における特殊詐欺被害について、被害に遭った約8割が高齢者でした（法人被害を除く）。このような犯罪に対して、高齢者は抵抗力や防御力が乏しい場合があり、特に配慮が必要なことから、「高齢者の安全」についても重点テーマに設定することとします。 重点テーマとして設定する「子どもの安全」及び「高齢者の安全」の進捗状況を適切に把握するため、関連する取組に達成目標を設定します。

頁	現 行	変 更 後																						
35	(表12) 重点テーマにおける達成目標 (達成目標1)「子どもの安全」及び「高齢者の安全」関連講座の実施回数 ・「子どもの安全」関連講座の実施回数 150 回 (令和7年度から令和11年度まで) ・「高齢者の安全」関連講座の実施回数 150 回 (令和7年度から令和11年度まで) (達成目標2)「ながら見守り活動」登録制度における事業者等の登録件数 <table><tr><th>基準値</th><th>目標</th></tr><tr><td>215 件 (令和5年度)</td><td>1,000 件 (令和11年度)</td></tr></table>	基準値	目標	215 件 (令和5年度)	1,000 件 (令和11年度)	(表12) 重点テーマにおける達成目標 <table><tr><th>重点テーマ</th><th>達成目標</th><th>基準値</th><th>目標値 (累計)</th></tr><tr><td rowspan="2">1 子どもの安全</td><td>関連講座の実施回数</td><td>－ (令和7年度)</td><td>150 回 (令和11年度)</td></tr><tr><td>「ながら見守り活動」登録制度における事業者等の登録件数</td><td>215 件 (令和5年度)</td><td>1,000 件 (令和11年度)</td></tr><tr><td rowspan="2">2 高齢者の安全</td><td>関連講座の実施回数</td><td>－ (令和7年度)</td><td>150 回 (令和11年度)</td></tr><tr><td>「高齢者の安全」に関する情報発信の回数</td><td>－ (令和7年度)</td><td>150 回 (令和11年度)</td></tr></table>	重点テーマ	達成目標	基準値	目標値 (累計)	1 子どもの安全	関連講座の実施回数	－ (令和7年度)	150 回 (令和11年度)	「ながら見守り活動」登録制度における事業者等の登録件数	215 件 (令和5年度)	1,000 件 (令和11年度)	2 高齢者の安全	関連講座の実施回数	－ (令和7年度)	150 回 (令和11年度)	「高齢者の安全」に関する情報発信の回数	－ (令和7年度)	150 回 (令和11年度)
基準値	目標																							
215 件 (令和5年度)	1,000 件 (令和11年度)																							
重点テーマ	達成目標	基準値	目標値 (累計)																					
1 子どもの安全	関連講座の実施回数	－ (令和7年度)	150 回 (令和11年度)																					
	「ながら見守り活動」登録制度における事業者等の登録件数	215 件 (令和5年度)	1,000 件 (令和11年度)																					
2 高齢者の安全	関連講座の実施回数	－ (令和7年度)	150 回 (令和11年度)																					
	「高齢者の安全」に関する情報発信の回数	－ (令和7年度)	150 回 (令和11年度)																					

頁

現行

変更後

36

4 成果指標

第3次計画に引き続き、基本目標の実現に向けた進捗状況を把握するために成果指標を設定します。

最良な「安全で安心なまち」とは、犯罪被害に遭う市民が一人でも少なく、かつ、市民の防犯意識も高く、多くの人が防犯活動に取り組んでいる状態であることから、この実現に向けた必要な指標として設定しています。

(表13) 第4次計画における成果指標

(成果指標1) 刑法犯認知件数	
基準値	目標
11,263 件 (令和5年(2023年))	9,000 件未満 (令和11年(2029年))

(成果指標2) 自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合	
基準値	目標
85.2% (令和5年度(2023年度))	95% (令和11年度(2029年度))

(成果指標3) 地域で防犯活動を行っている市民の割合	
基準値	目標
10.8% (令和5年度(2023年度))	25% (令和11年度(2029年度))

(成果指標4) 犯罪被害者等支援に関心のある市民の割合	
基準値	目標
34.8% (令和5年度(2023年度))	50% (令和11年度(2029年度))

4 成果指標

第3次計画に引き続き、基本目標の実現に向けた進捗状況を把握するために成果指標を設定します。

最良な「安全で安心なまち」とは、犯罪被害に遭う市民が一人でも少なく、かつ、市民の防犯意識も高く、多くの人が防犯活動に取り組んでいる状態であることから、この実現に向けた必要な指標を基本方針や重点テーマを踏まえて設定しています。

(表13) 第4次計画における成果指標

成果指標	基準値	目標値	関連の深い基本方針 及び重点テーマ					
			基本方針				重点	
			1	2	3	4	1	2
1 刑法犯認知件数	11,263 件 (令和5年)	9,000 件未満 (令和11年)	○	○	○	○	○	○
2 刑法犯認知件数に占める子どもの被害件数	4,088 件 (令和5年)	3,200 件未満 (令和11年)	○	○	○	○	○	
3 刑法犯認知件数に占める高齢者の被害件数	665 件 (令和5年)	530 件未満 (令和11年)	○	○	○	○		○
4 自ら犯罪に遭わないよう防犯意識をもって暮らしている市民の割合	84.6% (令和6年度)	95% (令和11年度)	○				○	○
5 地域で防犯活動を行っている市民の割合	16.2% (令和6年度)	25% (令和11年度)		○			○	○
6 犯罪被害者等への支援が必要だと思う市民の割合	84.2% (令和6年度)	90% (令和11年度)				○		

頁	現 行	変 更 後
40	01 市民に対する啓発活動の実施【市）地域振興部、各区市民部】 <u>レベルアップ</u> 市民の防犯意識を高めるため、国が定める「安全・安心なまちづくりの日」などに併せて、パネル展や街頭啓発活動などの取組を実施します。 また、被害件数の多い「自転車盗」などの身近な犯罪に対する防犯力を高めるべく、自転車を利用する機会の多い学生等の世代に向けて注力的に広報啓発を行います。	01 市民に対する啓発活動の実施【市）地域振興部、各区市民部】 <u>レベルアップ</u> 市民の防犯意識を高めるため、国が定める「安全・安心なまちづくりの日」などに併せて、パネル展や街頭啓発活動などの取組を実施します。 また、被害件数の多い「自転車盗」などの身近な犯罪に対する防犯力を高めるべく、<u>防犯登録やツーロックの徹底等について</u>、自転車を利用する機会の多い学生等の世代に向けて注力的に広報啓発を行います。
41		<u>09 配偶者暴力根絶のための市民への普及啓発【市）男女共同参画室】</u> <u>配偶者暴力は犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であることを理解してもらうため、パンフレットや各種広報媒体を活用した普及啓発を行います。また、男女共同参画活動団体との共催による講演会の実施など男女共同参画センターにおける普及啓発活動を進めます。</u> <u>10 デートDV防止講座による暴力被害の未然防止の推進【市）男女共同参画室】</u> <u>交際相手などからの暴力行為の未然防止を目的として講座を実施し、若年層を対象とした学習機会を設けます。</u> <u>11 ティーンズナビさっぽろによる情報発信【市）男女共同参画室】</u> <u>「ティーンズナビさっぽろ」において、若年層に向けたデートDVやストーカー等に関する情報提供及び相談窓口の周知を行います。</u>

頁	現 行	変 更 後
43		<u>27 (再掲) 配偶者暴力根絶のための市民への普及啓発【市】男女共同参画室】</u> <u>配偶者暴力は犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であることを理解してもらうため、パンフレットや各種広報媒体を活用した普及啓発を行います。また、男女共同参画活動団体との共催による講演会の実施など男女共同参画センターにおける普及啓発活動を進めます。</u>
	24 デートDV防止講座による暴力被害の未然防止の推進【市】男女共同参画室】 交際相手などからの暴力行為の未然防止を目的として講座を実施し、若年層を対象とした学習機会を設けます。	28 <u>(再掲)</u> デートDV防止講座による暴力被害の未然防止の推進【市】男女共同参画室】 交際相手などからの暴力行為の未然防止を目的として講座を実施し、若年層を対象とした学習機会を設けます。
	25 ティーンズナビさっぽろによる情報発信【市】男女共同参画室】 「ティーンズナビさっぽろ」において、若年層に向けたデートDVやストーカー等に関する情報提供及び相談窓口の周知を行います。	29 <u>(再掲)</u> ティーンズナビさっぽろによる情報発信【市】男女共同参画室】 「ティーンズナビさっぽろ」において、若年層に向けたデートDVやストーカー等に関する情報提供及び相談窓口の周知を行います。
47	55 <u>女性のための</u>性暴力相談窓口の設置【市】男女共同参画室】 <u>女性のための</u>性暴力被害相談窓口（性暴力被害者支援センター北海道（SACRACH））を北海道と共同で設置し、医療機関と連携した総合的支援を行います。	59 性暴力相談窓口の設置【市】男女共同参画室】 性暴力被害相談窓口（性暴力被害者支援センター北海道（SACRACH））を北海道と共同で設置し、医療機関と連携した総合的支援を行います。
50	69 障害児通所事業所等性被害防止対策設備等補助金【保】障がい保健福祉部】	72 障害児通所事業所等性被害防止対策設備等補助金【保】障がい保健福祉部】 <u>新規</u>
53	89 （再掲）<u>女性のための</u>性暴力相談窓口の設置【市】男女共同参画室】 <u>女性のための</u>性暴力被害相談窓口（性暴力被害者支援センター北海道（SACRACH））を北海道と共同で設置し、医療機関と連携した総合的支援を行います。	91 （再掲）性暴力相談窓口の設置【市】男女共同参画室】 性暴力被害相談窓口（性暴力被害者支援センター北海道（SACRACH））を北海道と共同で設置し、医療機関と連携した総合的支援を行います。